

ISO Focus(2009年6月号)に西教授の免震用積層ゴムに関する研究成果が掲載

ISO Focus は、スイスのジュネーブに本部を置くISO(国際標準化機構)が毎月発行している雑誌です。今回の6月号は「安全・安心・危険」に焦点を当てたもので、そのメインフォーカスの一つとして、西教授の“免震用積層ゴム(略称:免震ゴム)”が取り上げられました。免震ゴムの有効性は、1995年の神戸地震、さらには、2008年の中国四川大地震で実際の建物や橋梁などで証明され、今後の発展が見込まれています。これからは特に超高層ビル、半導体工場、原子力発電所などへの適用が見込まれており、そのための免震ゴム技術の基礎には高分子ナノテクノロジーが必要とされています。

[ISO Focus \(2009年6月号\)掲載記事](#)